Canon

# EOS 7D

# Pocket Guide

## ポケットガイド

このガイドは、基本的な機能設定と、撮影、再生方法を簡単に説明しています。撮影の際に本ガイドを携帯してご活用ください。詳しい説明については、EOS 7D 使用説明書をお読みください。

J

日本語版

CT1-5245-000　PRINTED IN JAPAN


# すぐ撮影するには

**1** 電池(バッテリー)を入れる

**2** レンズを取り付ける

EF-Sレンズは白い指標、EF-Sレンズ以外は赤い指標に合わせて取り付けます。

**3** レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にする

**4** カバーを開け、CFカードを入れる

**5** 電源スイッチを〈ON〉にする

**6** モードダイヤルを〈□〉(全自動)にする

撮影に必要な設定がすべて自動設定されます。

**7** ピントを合わせる

写したいものを画面中央に配置し、軽くシャッターボタンを押して、ピントを合わせます。

**8** 撮影する

さらにシャッターボタンを押して撮影します。

**9** 画像を確認する

撮影した画像が液晶モニターに約2秒間表示されます。

- タイトル右の 応用 マークは、撮影モードが **P**、**Tv**、**Av**、**M**、**B** 限定の機能です。
- **撮影可能枚数の目安**

| 温度 | ストロボ撮影なし | 50%ストロボ撮影 |
|---|---|---|
| 常温(+23℃) | 約1000枚 | 約800枚 |

## 画像の再生

インデックス
拡大
⟨SET⟩
再生
消去
INFO. 情報表示
画像選択

# 準備操作

## メニュー機能の設定方法

〈MENU〉ボタン
液晶モニター
〈メイン電子ダイヤル〉メイン電子ダイヤル
〈サブ電子ダイヤル〉サブ電子ダイヤル
〈SET〉ボタン

① 〈MENU〉ボタンを押してメニューを表示します。
② 〈メイン電子ダイヤル〉を回してタブを選び、〈サブ電子ダイヤル〉を回して項目を選びます。
③ 〈SET〉を押すと内容が表示されます。
④ 内容を選び、〈SET〉を押します。

**全自動(□/CA)モード**

**P/Tv/Av/M/B モード**

記録画質 | 赤目緩和機能 切 | 電子音 入 | カードなしレリーズ | 撮影画像の確認時間 2秒

タブ
メニュー項目
メニュー内容

## 記録画質

- [〈撮影タブ〉 **記録画質**]を選びます。
- 〈メイン電子ダイヤル〉〈サブ電子ダイヤル〉を回して記録画質を選び、〈SET〉を押します。

## 〈ピクチャースタイル〉 ピクチャースタイル 応用

- 〈ピクチャースタイル〉ボタンを押します。
- 〈メイン電子ダイヤル〉または〈サブ電子ダイヤル〉を回してスタイルを選びます。

| スタイル | 画像特性・内容 |
|---|---|
| S スタンダード | 色鮮やかで、くっきり |
| P ポートレート | 肌がきれいで、ややくっきり |
| L 風景 | 青空や緑の色が鮮やかで、とてもくっきり |
| M モノクロ | 白黒画像 |

- 〈N〉(ニュートラル)と〈F〉(忠実設定)は、カメラ使用説明書を参照してください。

## Q クイック設定画面

- 〈Q〉ボタンを押します。
→ クイック設定画面が表示されます。

絞り数値
ISO感度
シャッター速度
高輝度側・階調優先
露出補正／AEB設定
調光補正
測光モード
撮影モード
オートライティングオプティマイザ
測距エリア選択モード
操作ボタンカスタマイズ
記録画質
ドライブモード
ピクチャースタイル
AFモード
ホワイトバランス

- 〈マルチコントローラー〉で機能を選び、〈メイン電子ダイヤル〉または〈サブ電子ダイヤル〉を回して設定します。
- □(全自動)モードでは、ドライブモードの一部と記録画質を選ぶことができます。

## 水準器

- 〈INFO.〉ボタンを押すと、押すたびに表示が変わります。
- 水準器を表示します。

# カスタム機能一覧

**C.Fn I：露出**

1. 露出設定ステップ
2. ISO感度設定ステップ
3. ISO感度拡張
4. ブラケティング自動解除
5. ブラケティング順序
6. セイフティシフト
7. Avモード時のストロボ同調速度

**C.Fn II：画像**

1. 長秒時露光のノイズ低減
2. 高感度撮影時のノイズ低減
3. 高輝度側・階調優先

**C.Fn III：AF・ドライブ**

1. AIサーボ時の被写体追従敏感度
2. AIサーボ1コマ目/2コマ目以降動作
3. AIサーボ時の測距点選択特性
4. AF測距不能時のレンズ動作
5. AFマイクロアジャストメント
6. 測距エリア選択モードの限定
7. AFフレーム任意選択時の循環
8. ファインダー情報の照明
9. 全AFフレーム位置表示
10. AIサーボ/MF時のフォーカス表示
11. AF補助光の投光
12. 縦位置/横位置のAFフレーム設定
13. ミラーアップ撮影

**C.Fn IV：操作・その他**

1. 操作ボタンカスタマイズ
2. Tv/Av値設定時のダイヤル回転
3. オリジナル画像判定用データの付加
4. アスペクト比情報の付加

# 撮影操作

## 各部名称

〈ISO・⊞〉ISO感度設定／ストロボ調光補正ボタン
〈AF・DRIVE〉AFモード選択／ドライブモード選択ボタン
〈⊙・WB〉測光モード選択／ホワイトバランス選択ボタン
〈M-Fn〉マルチファンクションボタン
〈メイン電子ダイヤル〉メイン電子ダイヤル
シャッターボタン
モードダイヤル
フォーカスモードスイッチ

〈◘／'◼〉ライブビュー撮影／動画撮影スイッチ
〈START/STOP〉スタート・ストップボタン
電源スイッチ
〈✣〉マルチコントローラー
〈SET〉設定ボタン
サブ電子ダイヤルスイッチ
〈AF-ON〉AFスタートボタン
〈✱〉AEロックボタン
〈⊞〉AFフレーム選択ボタン
〈◎〉サブ電子ダイヤル
アクセスランプ

### 表示パネル

モノクロ撮影
シャッター速度
記録画質
ホワイトバランス
露出レベル表示
電池チェック
OK　NG
測光モード
絞り数値
撮影可能枚数
AFモード
ドライブモード
AEB撮影
ISO感度
ストロボ調光補正

### ファインダー内表示

グリッド（[🔧:]タブ）
エリアAFフレーム
AEロック
電池チェック
ストロボ充電完了
ストロボ調光補正
シャッター速度
絞り数値
露出レベル表示
ISO感度
モノクロ撮影
連続撮影可能枚数
合焦マーク

## 全自動（□/CA）モード

全自動モード

**撮影に必要な設定がすべて自動設定され、シャッターボタンを押せば、カメラまかせで撮影できます。**

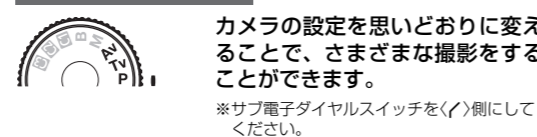
□ 全自動
CA クリエイティブ全自動

（〈CA〉のときだけ表示されます）

● 〈Q〉ボタンを押した後、〈✣〉で機能を選びます。
● 〈メイン電子ダイヤル〉または〈◎〉を回して設定します。

## P/Tv/Avモード

**カメラの設定を思いどおりに変えることで、さまざまな撮影をすることができます。**

※サブ電子ダイヤルスイッチを〈／〉側にしてください。

## P: プログラムAE撮影

● モードダイヤルを〈**P**〉にします。
● ピントを合わせると、〈□〉と同じように、シャッター速度と絞り数値が自動的に設定されます。

## Tv: シャッター優先AE

● モードダイヤルを〈**Tv**〉にします。
● 〈メイン電子ダイヤル〉を回し、シャッター速度を設定して、ピントを合わせます。
➡ 絞り数値が自動的に決まります。
● 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈メイン電子ダイヤル〉を回します。

## Av: 絞り優先AE

● モードダイヤルを〈**Av**〉にします。
● 〈メイン電子ダイヤル〉を回し、絞り数値を設定して、ピントを合わせます。
➡ シャッター速度が自動的に決まります。
● 数値が点滅するときは、点滅が止まるまで〈メイン電子ダイヤル〉を回します。

## ϟ 内蔵ストロボ

● 〈ϟ〉ボタンを押して、内蔵ストロボを上げてから撮影します。
● 全自動（□）モードでは、暗いときや日中逆光時に、内蔵ストロボが自動的に上がって発光します。

## ISO: ISO感度 応用

● 〈ISO・⊞〉ボタンを押して、〈メイン電子ダイヤル〉を回します。
● ISO100～6400（1/3段ステップ）の範囲で設定できます。
● 「**A**」のときはISO感度が自動設定されます。シャッターボタンを半押しすると、設定されたISO感度が表示されます。

## ドライブモード 応用

● 〈AF・DRIVE〉ボタンを押して、〈◎〉を回します。

□ ：**1枚撮影**
□H：**高速連続撮影**
□ ：**低速連続撮影**
ᵢ⏲ ：**セルフタイマー 10秒/リモコン撮影***
ᵢ⏲2：**セルフタイマー 2秒/リモコン撮影**

* 〈ᵢ⏲〉はどの撮影モードでも選択できます。

## AF: AFモード 応用

● レンズのフォーカスモードスイッチを〈AF〉にします。
● 〈AF・DRIVE〉ボタンを押して、〈メイン電子ダイヤル〉を回します。

**ONE SHOT**（ワンショットAF）：
止まっている被写体を撮るとき
**AI FOCUS**（AIフォーカスAF）：
AFモードを自動切り換え
**AI SERVO**（AIサーボAF）：
動いている被写体を撮るとき

## ⊞ AFフレーム任意選択 応用

● 〈⊞〉ボタンを押して、ファインダーをのぞきます。

● 〈✣〉を操作すると、押した方向のAFフレームが選択されます。〈✣〉をまっすぐに押すと、中央のAFフレーム（またはゾーン）が選択されます。
● 〈メイン電子ダイヤル〉で横方向、〈◎〉で縦方向のAFフレームを選択することができます。

## 測距エリア選択モード

● 〈⊞〉ボタンを押します。
● ファインダーボタンをのぞきながら、〈M-Fn〉ボタンを押します。
● [**C.Fn III -6：測距エリア選択モードの限定**]で使用するモードを設定することができます。

## ◘ ライブビュー撮影

● スイッチを〈◘〉側に設定します。
● 〈START/STOP〉ボタンを押すと、液晶モニターにライブビュー映像が表示されます。

● シャッターボタンを半押ししてピントを合わせたあと、全押しして撮影します。
● 〈START/STOP〉ボタンを押すと、ライブビュー撮影が終了します。

● ライブビュー撮影の設定は、メニュー[◘:]タブの項目で行います。
● **撮影可能枚数の目安（ライブビュー撮影時）**

| 温度 | ストロボ撮影なし | 50%ストロボ撮影 |
|---|---|---|
| 常温（+23℃） | 約230枚 | 約220枚 |

## '◼ 動画撮影

● スイッチを〈'◼〉側に設定します。
➡ 液晶モニターに映像が表示されます。

● シャッターボタンを半押ししてピントを合わせます。

● 〈START/STOP〉ボタンを押すと動画撮影が始まり、もう一度〈START/STOP〉ボタンを押すと動画撮影が終了します。
● シャッターボタンを押すと、静止画撮影を行うことができます。

● 撮影モードが〈**M**〉のときは、動画のマニュアル露出撮影を行うことができます。
● 動画撮影の設定は、メニュー[◘'◼]タブの項目で行います。